

1 教科・単元名

算数科 めざせ！かけ算マイスター「かけ算（2）」

2 本時の目標

- 同じ数のまとまりに着目して、乗法を使って合計の求め方を考えたり説明したりし、合計を求めることができる。（思考・判断・表現）

3 本時のねらいは達成されたか

- ・ 25名中18名の児童が適用題2問とも、同じ数のまとまりに着目して乗法の式に表し、合計の数を求めることができた。また2問の内1問が正答だった児童は5名だった。このことから、教科のねらいはほぼ達成できた。

4 目標達成のための手立てと成果

（1）情報活用能力の育成

- NHK for school「さんすうけんワン」視聴と「隠して徐々に見せる」問題提示で、本時のめあてを明確にもたせることができた。
- 図から式を考えたり式から友達の考えを理解したりできるように、意図的指名でアレイ図の囲みのみを示したり式のみを示したりさせ、共有化を図った。

（2）主体的な学び

- 友達の考えを読み取り、解決方法を選んで適用題を解くことを促した結果、計算の仕方が簡単であるという視点で解決方法を選ぶ児童がいた。

5 課題

- シュウマイの数を、乗法を活用して求める見通しが、予想よりももちにくかった。隠して徐々に問題提示をする際の見通しのもたせ方が不十分だった。また、番組視聴させる部分も、更に精選する必要があった。
- 適用題において、問題に応じてより適切な解決方法を選ぶことを情報活用能力育成の一つとして設定していたが、1通りの解決方法を使う児童が大変多かった。日常の学習の中で、「より早く」「より簡単に」「より正しく」解決できるよさについて、児童が吟味する経験が不足していた。日常的に意識させていく。

6 分科会の指導助言を受けて

- ・教科のねらいが十分に達成できてこそ、情報活用能力を育成することができると改めて確認できた。

